

(寄稿)

病院・診療所の補助金 & 助成金 受給と活用の手引き 傾向と受給ポイント (改訂版)

NOMURA

〈要約〉

厳しさを増す病院経営において、良好な医療提供体制を維持し続けることは、国の課題ともいえます。

そのため、国や地方公共団体等は、より良い医療・介護環境の整備を目的とし、様々な補助金・助成金制度を実施することによって、目指すべき政策や制度を推進しています。

特に、厚生労働省関連の助成金は、企業が負担する雇用保険料を財源として支給されるもので、一定の要件を満たす人事制度の導入や従業員の能力開発等の援助を検討している場合には、日頃から具体的に要件を確認し、積極的に利用されることをお勧めします。

補助金・助成金を活用することで、病院経営の効率性の向上や、雇用環境の改善への取組みにもなります。

〈ご利用上の注意点〉

補助金・助成金は、年間を通じて申請時期が決まっているものがあり、事前に事業計画等の認定を要するものも少なくありません。

本稿においては平成23年1月現在の要件を掲載しましたが、変更となったり都道府県により取扱いが異なったりする場合があります。また、挿入図表は、各自治体の交付要綱等をもとに、独自でまとめたものです。詳細については、各窓口へお問合せください。

2011年3月18日

Healthcare note

(No. 11-03)改

寄稿者名
ペンデル
社会保険労務士事務所
吉田 真奈美

編集主幹
野村ヘルスケア・
サポート&アドバイザー
河添 麻美

野村證券株式会社
法人企画部